

ほたるの里だより



八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第20号 2008年1月

『市として関わるほたるの里』

八千代市ほたるの里づくり実行委員会

事務局長 鶴岡 菊男(環境保全課長)

あけましておめで
とうございます。平
成20年の年頭にあ
たり、一言ご挨拶さ
せていただきます。



昨年は、当会が発
足してから10周年
を迎え、10年前に
埋めたタイムカプセルを開け、当時10歳だった大
学生も参加されるなど、記念の年となりました。

さて、ほたるの里づくり事業は、かつて八千代市
でも飛び交っていた環境のバロメーターでもあるホ
タルを復活させ、自然の仕組みを理解し、自然を大
切にするという目的で市民・企業・市がパートナ
シップを取りながら進められています。ホタルメイ
トの皆様には、草刈りをはじめとした里全体の維持
管理や各イベントの開催など、里の運営をしてい
ただいております。また、環境保全課は、市として里
のポンプ等設備の保守点検など、ハード面での維持
管理をさせていただいており、それと同時に事務局
として里の行事や環境整備、役員会議等にも参加さ
せていただいております。

昨年6月30日に行ったナイトウォッチングでは、
一昨年に参加者が400人を超え、安全面で不

安を残したことを踏まえ、役員の皆様には、当日の
進行、現地までの引率や里内の警備をしていただき、
安全を第一に実施いたしました。当日は、あいにく
の悪天候のため、参加者は60数名でありましたが、
一昨年の2倍である20数匹のホタルを見ることが
でき、事故もなく無事に終えることができました。
今年も昨年同様、加藤会長をはじめとした役員
の方々との連携を取りながら、参加者の皆様とホタルや
自然について学んでいきたいと考えております。

環境保全課では、子ども達が以前に比べ、自然に
触れ合う機会がなくなっていること、環境への
関心を高めてもらうことを目的とした環境教育を勧
めています。また八千代市では、「環境学習ボラン
ティア講師登録及び紹介制度」や市職員講師による
「まちづくりふれあい講座(出前講座)」等の事業
を行っております。ほたるの里のナイトウォッチ
ングや学習会の行事同様、市で行っている環境学習
にもご参加いただき、環境問題について、より一層の
理解を深めていただきますよう、お願いいたします。

また、ホタルメイトの皆様につきましては、ほた
るの里が市内の環境学習の拠点となるよう今後も、
皆様と協働で里づくりに取り組んでまいりたいと思
っておりますので引き続き、ご協力の程、よろしく
お願いいたします。



ホタルメイトを中心に
実施されている里の環境整備



市で行っている
まちづくりふれあい講座(出前講座)

ほたるの里学習会 ～ホタルの幼虫を育てよう～

平成18年の秋、里のホタルの幼虫を預かり家で育て、里に放流する「里親」を、ホタルメイトの方3名が体験しました。そのホタルは、19年5月のタイムカプセルを開くときに放流しました。

そのせいかな？里のホタルは数こそ多くはないものの、長い期間飛んで、里を訪れた方を楽しませました。そこで、里親になって幼虫を育ててくれる方の募集をかねて、学習会を10月27日（土）八千代市総合生涯学習プラザで開催しました。

参加者はホタルメイト10名でした。まず加藤さんから、ホタルの生態と飼育方法を聞きました。次に里親を体験した森さん、赤間さんからの体験談のコ

ーナーです。赤間さんは預かった幼虫が小さく、暗いところを好むため、植木鉢の破片を入れたこと。幼虫の育ちが不ぞろいのため、グループ分けをして育てたとのことでした。森さんは、汲み置きした水道水を使い、エアポンプを使わないで育てたそうです。お二人とも、幼虫に慣れてくればあまり神経質にならなくて大丈夫ですとのこと。気をつけたいことは、水換えの時に誤って幼虫を流してしまわないように、注意することが必要ということでした。環境保全課の高根さんからは、幼虫のえさになるカワニナの育て方を話していただきました。キャベツなどを入れて保全課の水槽で元気に育っている様子でした。

学習会が始まる前までは、里親になるのは「無理」とっていた方が、育ててみようかな？という気持ちになってくださり、今は7名のホタルメイトが里親になって奮闘されています。里親の中には中学生のメイトの方もあり、今年の夏のホタルの里が、楽しみになりました。（くわはた）



里親奮闘中！

- ・ 幼虫が脱皮して、白くなっているのにビックリ！毎日水槽をのぞき、気になる存在です。
- ・ ホタルの幼虫も順調に？育っています。これから、寒くなるので無事に育てられるか心配ですが、何事も経験と思っています。春にどれだけ放流できるのか、楽しみにしています。

◎やちよ市民活動サポートセンター祭りに、ほたるの里が参加しました！

管理部 赤間 洋明

平成19年11月10日（土）、やちよ市民活動サポートセンター祭り《第4回こんにち“わ”！ふれあいまつり》がフルルガーデン八千代の噴水広場で開催されました。ほたるの里づくり実行委員会をはじめ、20の市民活動団体が参加し、それぞれブースに日頃の活動内容を展示したり、実演をして来場者にPRしました。そのほかステージでの催し、模擬店、スタンプラリー、ポスターコンクールなどもあり、にぎやかな祭りでした。

「ほたるの里づくり」ブースでは、ほたるの里の歩み、ザリガニについて、写真展の写真、ほたるの里マップなどを展示したほか、スタンプラリーで訪れた人にはトンボ池（タライ）での生き物釣りやクイズを楽しんでもらいました。「ほたるの里づくり」ブースがスタンプラリーのチェックポイントになった効果は大きく、約330名の親子や子供たちが訪れました。

しばしばブースの前で順番待ちができるほど盛況でした。これらの人たちから得た結果では、ホタルを見たことがある人は66%もいたのに対し、ほたるの里へ行ったことがある人は30%でした。私たちの活動を理解し、協力してもらうにはさらにPRの余地があるようです。

また、ポスターコンクールで森 繁さんの作品が見事1位となりました。ほたるの里づくりに携わる私たちにとって大きな喜びとなりました。



広報部 森 繁 作

～きっずコーナー～

アメリカザリガニはどんな生き物？（その2）

◇ハサミの役目は？

大きなハサミを持っているのがオス。大きなハサミは敵（てき）をおどしたり、えものをつかまえるときに使います。ハサミの内側にはギザギザがあって、えものを逃がさないようになっているんだよ。

歩くときに使う細い足はぜんぶで8本あり、頭に近い4本は先が小さなハサミになっていて、えさを食べるときにささえたり、からだの掃除をするときに使います。後ろの4本は先がツメになっていて向かい合わせにつき、土や石をしっかりつかめるようになっています。

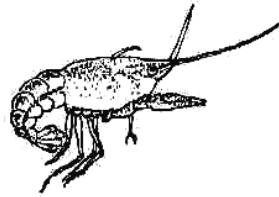
◇ハサミや足をなくしても、またはえるの？

アメリカザリガニは敵におそわれたとき、ハサミや足を自分で切りはなして逃げるがありますが、またはえてきます。でも、つぎの脱皮まで、あまり使えません。なんだかふしぎですね。

◇アメリカザリガニはいろいろな色がある！

暗いところで育てると少し暗い色になり、明るいところだと少し明るい色になります。青や黄色、白色のこともあります。美しい色に改良されて観賞用（かんしょうよう）になっているのもあります。

◇アメリカザリガニは逃げるが勝ち！



自分より強い相手にぶつかると、おなかをキュッと曲げて、サッと後ろへとびのきます。後ろからおそわれたときは、からだをまるめて前にころがりながら進みます。

～次号につづく～

参考資料・「ザリガニの博物誌」川上唯史 著「アメリカザリガニ」日高敏隆 監修（もり）

クロマドボタル

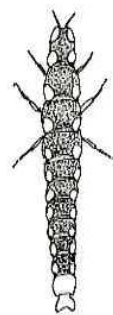
会長 加藤 賢三

日本では、幼虫が水中生活をするゲンジボタルとヘイケボタルがとてもよく知られています。しかし、日本にいるホタル（50種）の大部分は、一生を通じて陸上で生活をしています。この仲間のホタルについては、以前に紹介したことのある、よく光る「ヒメボタル」があります。今回は、みつけやすい、身近な「クロマドボタル」を紹介します。

クロマドボタルは本州、四国、九州で見られ、体長はオス10ミリ、メス15ミリです。成虫のオスは黒い胸部に透明な窓のような部分があることが特徴で、このことから、クロマドボタルと呼ばれているそうです。里山に生息して、幼虫は陸上で生活し、主に小型のカタツムリ類を食べます。

幼虫の背中には斑紋（はんもん）があり、地域によりいろいろな斑紋変化がみられます。また、↑

幼虫は光りながら草や低木にもよじ登るので、よく目立ちます。観察のポイントは、気温が16℃以上、月のない夜、風がなく暖かく、雨の後などを選ぶことです。成虫は6月下旬頃に発生し、10月末まで見られます。オスは夜には光り、飛ぶことができますが、メスは羽（はね）が退化して飛ぶことができません。ちなみに、クロマドボタルは八千代市にもいますよ！



全紋型



8紋型



4紋型

クロマドボタルの幼虫（もり）

1・2・3月のスケジュール

✂ 里の環境整備 ✂

ほたるの里では定期的に里内の草刈りやザリガニ釣り大会を実施しています。次回3月は、ほたるの里周辺のゴミ拾いを予定しています。併せて、季節の鳥と植物の観察もします。ぜひ、ご参加下さい。



日 時：3月1日（土）

午前10時から12時ごろ

集合場所：ほたるの里

注 意：各自で軍手・飲み物等のご用意をお願いします。

双眼鏡をお持ちの方はご持参下さい。

11回総会のお知らせ

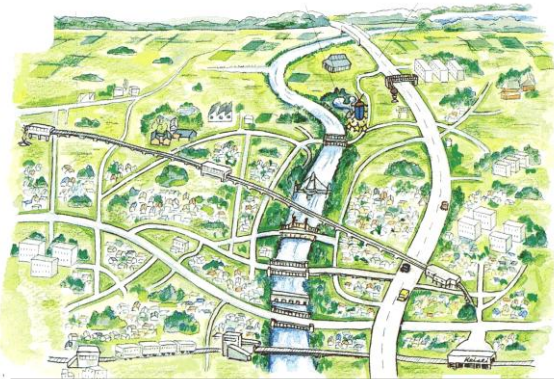
ほたるの里づくり実行委員会の総会を以下のように行います。

平成19年度の活動及び会計報告、20年度の活動予定について話し合います。

日 時：4月5日（土）10：00

～12：00

場 所：八千代市郷土博物館学習室（予定）



交通 東洋バス「勝田台駅発米本団地行」に乗車し、米本団地入口で下車します。新八千代病院わきを下ると、ほたるの里です。

ホテルメイトになりませんか？

年会費	個人	500円
	市民団体	2,000円
	事業所	2,000円

ホテルメイトで会費未納の方は、市環境保全課窓口、イベントまたは里整備時で受け付けている他、お近くの郵便局でも郵便振替で納入していただくことができます。

郵便局でお振込の場合

振替手数料 ATM：80円

窓 口：120円

払込先：八千代市ほたるの里づくり

実行委員会

口座番号：00150-7-670156

- ①池や小川の中に入らないこと
- ②草や虫をいじめないこと
- ③ゴミをすてないこと
- ④コイ、ブラックバスなどをいれないこと



【ほたるの里の連絡先】

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局 八千代市役所環境保全課 内

Tel 047-483-1151 Fax 047-484-8824 E-mail kankyou2@city.yachiyo.chiba.jp

【編集】

広報部会 事務局